

\* \* \* \* \*  
\*

担い手育成・品目横断的経営安定対策推進メールマガジン（第73号） \*

\* \* \* \* \*  
\*

インデックス

【1】法人化や品目横断的経営安定対策に対応して設立された集落営農100事例  
を公表！

～ <平成18年度農林漁業現地事例情報

「最近設立された集落営農に関する取組事例」 > ~

【2】各都道府県の担い手育成予算のコーナー （北陸農政局管内）

【3】食料・農業・農村政策審議会委員を募集します  
（農林水産省大臣官房企画評価課）

【1】法人化や品目横断的経営安定対策に対応して設立された集落営農100事例を公  
表！

～ <平成18年度農林漁業現地事例情報

「最近設立された集落営農に関する取組事例」 > ~

品目横断的経営安定対策の導入に伴い、全国各地で、一定の要件を満たす認定農  
業者及び集落営農組織の育成の取組が進められています。特に、集落営農の組織化  
・法人化については、それぞれの地域の実情に即した取組が進められているところ  
です。

全国の統計・情報センターでは、平成18年12月から平成19年1月にかけて集落営  
農の取組事例をとりまとめ、公表しました。

今回、掲載された事例は、最近、設立又は組織変更（法人化、品目横断的経営安  
定対策への対応等）された集落営農組織100事例について、取りまとめられていま  
す。

この100事例の内訳は、

A：集落営農の組織化等の取組として初めて設立されたものが36事例

B：既存の機械保有組合や転作組合などを活用して新たな組織が設立されたもの  
が64事例

また、地区内の認定農業者との関係でみると、

a : すべての認定農業者が構成員になっているものが45事例

b : 認定農業者がいない、又は認定農業者の一部が構成員になっているものが55事例

となっています。

これらの取組事例には、組織化に当たったの問題点とその解決方法等も掲載されているので、これらを参考に地域の実情にあった組織化・法人化を進めましょう！

詳しい内容については、こちらをご覧ください。

<http://www.jri.maff.go.jp/jirei/doc/2006/005/000.html>

## 【 2 】各都道府県の担い手育成予算のコーナー

今号でも、各都道府県における平成19年度の担い手育成関連の独自予算について、主なものをピックアップして紹介していきます！

北陸では、各県で、品目横断的経営安定対策の要件充足に向けた認定農業者や集落営農組織に対する緊急的な支援が見られますが、一方で、更なる規模拡大、経営の高度化や複合化などを通じた、効率的かつ安定的な農業経営の確立に向けた支援も見られます。是非、ご活用ください。

<北陸農政局管内（NO. 2）>

### [ 石川県 ]

たくましい担い手経営育成事業（208,687千円（うち県単114,822千円））（新規）  
担い手の規模拡大や経営複合化、企業等の農業参入に対する農業機械等整備に助成し、将来にわたって安定した担い手を育成します。

- (1) 土地利用型（事業主体：農業法人・農協、集落営農）
- (2) 農業参入型（事業主体：企業等事業体）

企業的経営体営農技術支援事業（1,500千円）（新規）

規模拡大等さらなる経営改善を図る担い手が直面する技術的な課題に対し、普及指導員がチーム体制で支援します。

集落営農組織緊急育成推進事業（12,000千円）（継続）

- (1) 集落営農組織の立ち上げ支援

J A等が行う集落営農の立ち上げに必要な経理関係の指導、専門家の派遣等に

要する経費の支援を行うとともに、設立された集落営農組織が施策の対象となった場合に、立ち上げ経費の一部を助成します。

(2) JA中央会による集落営農組織育成指導に対する支援

JA中央会が行う営農指導員に対する指導、集落営農指導者専門研修会の開催等に要する経費の一部を助成します。

[ 福井県 ]

「生産組織高度化支援事業」(5,751千円)(継続)

農業会議が事業主体となり、集落営農組織の法人化や協業化など組織経営体の早期の高度化を図るための支援活動に対する助成します。

「農業経営基盤強化促進対策事業」(20,842千円(国庫含む))(継続)

(1) 担い手育成総合支援

県担い手育成総合支援協議会または地域担い手育成総合支援協議会が、担い手の経営改善支援を実施するのに要する経費を一部助成します。

(2) 担い手農地情報活用事業

市町、農業委員会等の関係機関による担い手への農地集積を促進させるための会議の開催、農家の意向調査、調査結果の公開による利用集積の推進等に要する経費を一部助成します。

各事業の詳しい内容については、各県農政担当部局または各県担い手育成総合支援協議会にお問い合わせください。

【 3 】食料・農業・農村政策審議会委員を募集します

(農林水産省大臣官房企画評価課)

食料・農業・農村政策に一層広く国民の皆様の声を反映させ、国民の合意に基づいた施策の推進に資するため、食料・農業・農村政策審議会の委員を広く一般から募集します。

これからの食料・農業・農村政策に一役買おうという意欲のある方のご応募をお待ちしております。

募集人員は2名以内、応募の締め切りは平成19年6月4日(月)です。

応募方法等詳細な内容については、

[http://www.maff.go.jp/www/press/2007/20070511press\\_7.html](http://www.maff.go.jp/www/press/2007/20070511press_7.html)をご覧ください。

< 編集後記 >

先日、スーパーの生鮮品コーナーに行ったら驚きました！オレンジや紫など、色とりどりのパプリカでした。思わず手に取ってしまいましたが、最近では、赤・黄・緑の他に多様な色のものがあるのですね。

パプリカには、多くのビタミンCやベータカロチンが含まれていますが、色によって含まれている量が違うそうです。最近では、ピーマンが苦手な子供に上手に栄養をとらせるために、様々な色のパプリカで料理をする方も増えているそうです。食材の味を楽しむとともに、目で食事を楽しむことも重要ですね！

本メルマガでは、皆様に活用されるメルマガを目指し、担い手育成活動の優良事例等を紹介していきます。皆様の地域での事例、ご意見、メルマガの感想等を下記アドレスまでお寄せください。

電子出版：担い手育成・品目横断的経営安定対策推進メールマガジン

発行日：随時発行（週1回程度）

発行元：農林水産省 経営局 経営政策課

お問い合わせ先の電子メールアドレス：keiei\_seisaku@nm.maff.go.jp

このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから。

<http://www.maff.go.jp/ninaitte/mailmagazine.html>

農林水産省担い手ホームページもご覧ください！

～品目横断的経営安定対策を含む担い手への支援策、認定農業者数等、担い手情報満載！！～

<http://www.maff.go.jp/ninaitte/>